



令和3年度 事業活動報告

令和3年	4月 13	理事会(第1回)
	27	地区会長 連合会長合同会議
	5月	*横断旗点検
	9	地区総会・理事会(第2回)
	10	稲羽東小茶摘み(育成・PTA共催)(中止)
	18	地区社協会長・福祉推進員研修会(中止)
	6月	*独居・介護者友愛訪問
	26	高齢者ふれあい交流会(中止)
	26	理事会(第3回)(中止)
	7月 16	地域子育て支援夏祭り(前宮保育園)
	16	理事会(第4回)(中止)
	8月 10	理事会(第5回)(中止)
10	地域コミュニティ会議	
9月 5	各務原市福祉フェスティバル2021(中止)	
14	理事会(第6回)(中止)	
10月	*市民福祉講座	
3	市民運動会(中止)	
10	市民運動会予備日(中止)	
12	理事会(第7回)(中止)	
27	岐阜県社会福祉大会(中止)	
11月 9	理事会(第8回)	
10	第55回 各務原市社会福祉大会	
12月	*横断旗点検	
12	赤い羽根たすけあい交流会(中止)	
12	理事会(第9回)(中止)	
令和4年	1月 11	理事会(第10回)(中止) (地区だより編集会議)
	2月 8	理事会(第11回)(中止)
	15	地区社協会長・福祉推進員合同会議
	3月 8	理事会(第12回)
	(予定) 15	地区だより発行
	22	会計監査
	26	地区総会
	26	引継ぎ

令和3年度 稲羽東地区社会福祉協議会主な事業の支出報告

(12月末現在)
単位:円

	事業名	支出金額	参加人数
助成	近隣ケアグループ(地区)	130,000	13団体
	長平夢プロジェクト	67,000	—
	両内野夢プロジェクト	0	—
	ボランティアハウス『風』	84,000	—
	ボランティアハウス『やぐま』	12,000	—
	福祉教育助成(前宮保育園)	10,000	—

*上記の事業は皆様からいただきます会費により行っています。

追伸

昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染症の影響により令和3年度の稲羽東地区社会福祉協議会の主な活動が中止になりました。

例年発行しています機関紙「いなばひがし」につきましても、昨年同様縮小させていただきます。

日頃より地区社協の活動にご協力賜り厚くお礼申し上げます。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で活動に制限がかかる中、福祉のまちづくりにご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

今年は、春に新型コロナウイルスのワクチン接種が始まったことと東京オリンピックの開催などから社会全体に活気がでてくるかと思われましたが、デルタ株まん延



稲羽東地区
社会福祉協議会
会長 松波郷典

により感染者が急増し活動に制限がかかってしまいました。そのような状況の中で、地区社協の活動は中止が相次ぎました。また、ボランティアハウスや近隣ケアグループの方々も計画していた活動が行えなくなり残念に思われた方も多いかと思えます。

二〇二二年はワクチンの三回目接種や効果的な治療薬の開発により、安心して生活できる環境が整えば福祉活動も以前のようにできるようになるかと期待しています。

何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々を取り戻せるよう心から願っております。

令和3年度 稲羽東地区社会福祉協議会役員

会 長	松波 郷典 (自治会長 4丁目)
副 会 長	田中 峰生 (自治会連合自治会長 6丁目)
副 会 長	松田みゆき (民生委員児童委員 長平)
推 進 委 員	永井 基式 (民生委員児童委員 北島・両内野)
推 進 委 員	堀 祐佳子 (民生委員児童委員 1・2・3丁目)
理 事	加藤 正俊 (民生委員児童委員 4・5・6丁目)
理 事	大橋 豊子 (民生委員児童委員 下切)
理 事	丹羽美保子 (主任児童委員 長平)
監 事	足立 利幸 (自治会長 1丁目)
監 事	足立 智彦 (自治会長 2丁目)

各務原市社会福祉協議会 本部職員	田中 新樹
------------------	-------



社協会費が
使われています
つなぐちゃん

十一月十日に開催された各務原市社会福祉大会において、会長特別表彰(地域特別功労)としてボランティアハウス風の代表者である足立丸子さんが表彰されました。

社会福祉功労者の表彰



地域コミュニティ会議を開催

「コロナ禍でも「できること」を考える」

稲羽東地区社協では、令和2年度からの5ヶ年の目標として「ご近所づきあいを大切に、心がしあわせになるふれあいの多いまち」をめざしています。

しかし、昨年から続くコロナ禍により、人が集うことが制限され、活動が進めることができない状況にあります。そこで、地域コミュニティ会議を開催し、他市においてコロナ禍でも取り組まれている活動を参考にし、

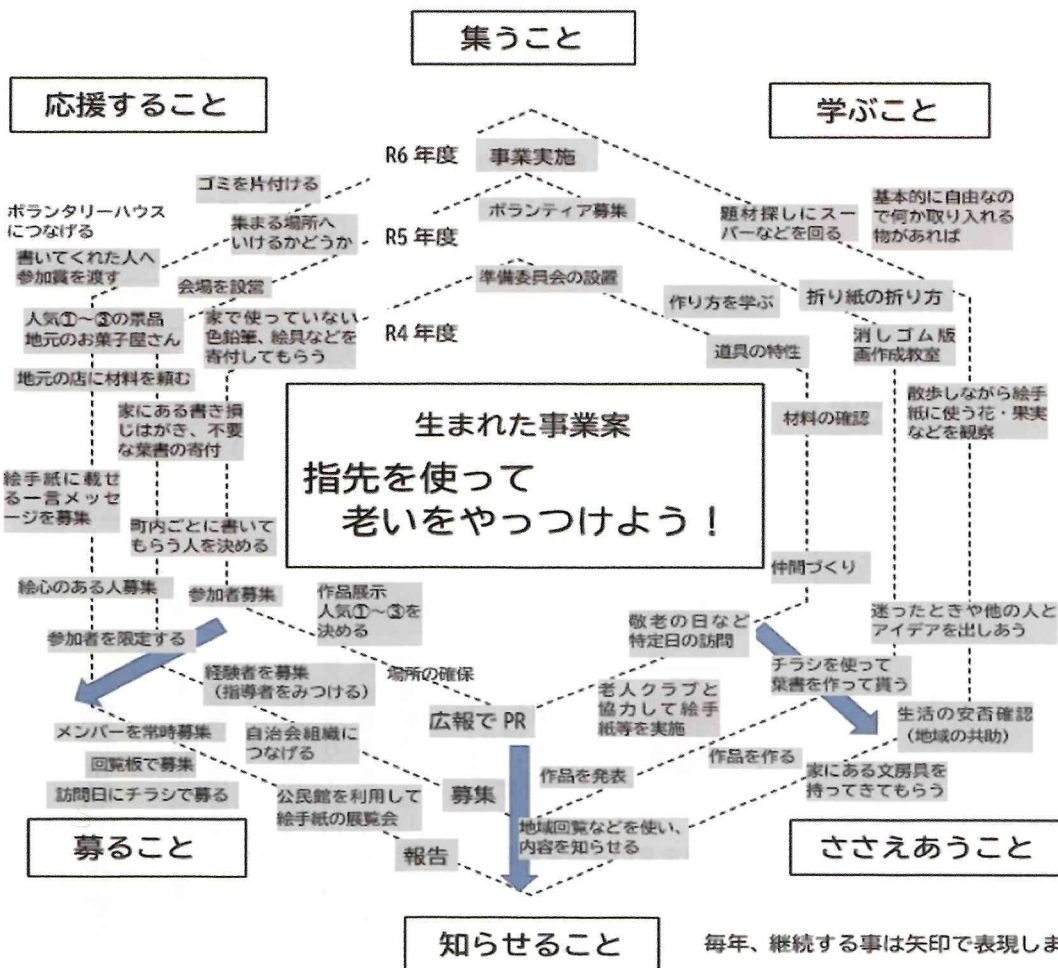


その他のアイデア

- ・ふれあい絵手紙事業
- ・ドローン体験会
- ・しあわせの花を咲かせよう
- ・じいちゃん（ばあちゃん）スマホ教室

この稲羽東地区でもできることのアデア出しをしました。2人一組と事業提案をしていただいた後、より現実的かつワクワク感があるか等の観点で採点をし、投票を行いました。結果、小規模な、指先を使った教室（折り紙・スタンプ作り等）を複数開き、気軽に集まれる場を作る「指先を使って老いをやつつけよう！」事業が最多票を獲得。

その後、参加者のアデアを再度盛り付けていただき、（下の図）来年度以降の事業計画の下地を作ることができました。



みなさんのご意見をお待ちしております。

この事業に関して「こんなことできる人がいるよ！」「こんな事業なら参加してみたい」などご意見がございましたら、お近くの民生委員さんや市社協（電話058-3833-7610）までご連絡ください。